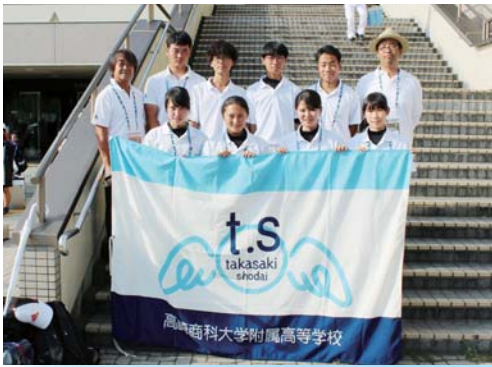


平成30年10月1日(月) 発行



# 高大附高だより

編集 高崎商科大学附属高等学校父母の会  
〒370-0803 高崎市大橋町237-1 TEL (027) 322-2827



2018  
彩る感動 東海総体  
2018 7/26 ~ 8/20

翔べ誰よりも高く東海の空へ



第82号  
2018・10

## 挨拶



父母の会会長  
生沼英治

今年度父母の会会長に選任されました生沼と申します。日頃から父母の会の活動にご理解ご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。前会長の桂川さんは部活動の応援やマナーアップ運動などに積極的に取り組まれ、また「チーム商大附」の名のもと、後援会や同窓会とも連携し、とても明るく楽しい雰囲気での会を運営されておられました。その間副会長として活動してまいりましたが、いざ自分が会長の任に就くとその責任の重さに身の引き締まる思いです。桂川さんが作ってくれた明るい雰囲気を継続して皆さんが参加したくなるような父母の会の活動を行っていきたいと思っております。今後とも変わらぬご指導とご協力をお願いいたします。

たが父母の方々とお話をしていると「私もこの学校の出身です。」という方が何人もいました。自分が通った高校に子供を入学させたいと思いい、子供も親が通った高校に進学を希望する、これはとても素晴らしいことだと思います。長い伝統と一貫した教育理念を維持している私立学校ならではのことだと思います。そんな環境の中で子供たちが充実した高校生活を送れるよう先生方と協力して見守っていきたいと考えたおります。

今年度の大きな行事としては十月二十七、二十八日に開催されます文化祭「商大附祭」があります。父母の会では例年通り喫茶店「エールジェルカフェ」を出店する予定です。役員の方々にはお手伝いいただくこととなりますが会員の皆さんにもぜひお出かけいただきたいと思っております。美味しいコーヒーとケーキでお待ちしております。文化祭では普段と違ったお子さんの姿が見られると思いますのでぜひ足を運ぶください。

結びに皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。一年間、どうぞよろしく願います。

## 挨拶



校長  
高橋洋一

皆さん、こんにちは。校長の高橋です。父母の会会員の皆様には、平素より本校の教育にご理解とご協力くださいまして、心より感謝申し上げます。去る五月十九日に開催された平成三十年度父母の会総会では役員の改選が行われました。これまで本校教育の充実と発展にご尽力くださいました桂川旧父母の会会長様を始めとした旧三学年の役員の皆様方には、三年間大変お世話になりました。衷心より感謝申し上げます。また新たに役員を引き受けてくださいました生沼新会長様を始めとした新役員の皆様方には、今年度いろいろとお世話になります。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、高校の近況をお話しさせていただきますが、最初に森本学園長先生の褒章受章を紹介させて

いただきます。先生は群馬県の教育委員を始めとして全国でも長年に亘り様々な要職を歴任されてこられました。教育への貢献が顕著であると認められて今年五月に春の褒章で「藍綬褒章」を受章されました。このことは、本人はもとより学園全体にとっても大きな喜びであり名誉なことですので、その喜びを共に分かち合いたいと存じます。

次に、新入生についてですが、この四月には四百三十八名が入学致しました。これは、昨年度の卒業生の入学時の人数と全く同数でありました。お蔭様で平成三十年度は、昨年度と同じ規模の千三百八十九名四十クラスで始めることができましたことは、受験生や保護者から、本校の教育に対して、信頼と期待を寄せていただいた結果と考えております。教職員一同は、それに応えるべく、教育に取り組む決意を新たにしております。

部活動関係では、五月半ばに行われた県高校総体で、本校は五つの競技が優勝し、七つの競技が関東大会出場を決めました。特に、空手道部女子は二十八連覇を達成し、アーチェリー部男子は十二連

覇、女子は二十二回目の優勝を果たし、フェンシング部女子も十連覇、三十回目の優勝、男子は団体二連覇を成し遂げ、県代表になりました。また、野球部は『夏の高校野球群馬大会』で、一回戦「中央中等」に七対一で勝利しましたが、二回戦で「高崎商業」には一対五で敗退しベスト三十二の結果でした。選手は、これまで培ってきた力を存分に發揮して、ヒット数も相手を一本上回る九本で、点差こそつきましたが、内容的には終盤まで互角の展開で、最後まであきらめないプレーを披露してくれました。また、今年の夏休みは「猛暑」「酷暑」の続く日々でしたが、夏のインターハイには、アーチェリー、空手道、フェンシングが出場し、アーチェリー男子団体と空手道女子個人組手が、それぞれ第五位に入賞しました。おめでとうございます。また、指導に当たっていただきました先生方に感謝いたします。また、文芸部が「短歌甲子園」に出場し、「話題賞」を受賞しました。その他、バトン部、放送部が全国総文祭等に出場しましたが、結果の詳細につきましては、冊子の最終頁をご覧ください。

さい。今後、国体へも、いくつかの部活動が出席することになりまので、父母の会会員の皆様には、応援を宜しくお願い申し上げます。また、夏休み中には、さまざまな教育活動が展開されました。総合ビジネス科では、二年生対象のインターシップ、一年生対象の商大見学会、ホールAプロジェクトの行事である日商簿記一級取得を目指す夏合宿「簿記坂セミナー」が開催されました。特選・特進・国際コースでは、水上において三泊四日の勉強合宿を実施し、学力の向上を図りました。また、二年生は、情操力の向上を目指して四季劇場でミュージカル「アラジン」の観劇を四回に分けて実施し、また、国際力の向上を図るべくシアトルの海外研修に二学年から二十七名が参加致しました。また、「エンパワーメントプログラム」や「ベトナムショートステイプログラム」も実施致しました。これまでよりも一段レベルの高いプログラムであり、参加者それぞれが「主体性」を育む良い経験をし、今後の取り組みに向けて大いに刺激になったことと思います。また、秋には一年おきに行われ

てきた、文化祭の「商大附高祭」が、「On Your Stage」主役は君だ」をテーマにして十月二十七日、二十八日の二日間にわたって開催されます。文化部を始めとして、科・コース、委員会、クラス、運動部等様々な部署から参加が予定されています。父母の会におかれましても、どうぞご参加いただき、文化祭を側面から盛り上げていただき、また生徒の日頃の活動の成果を直に見て励ましていただければ幸いです。

施設設備面では、夏休み中に講堂の床の張り替え工事が行われ、一新され見違えるほどに綺麗になりました。また、昨年度から委員会を重ねて検討してまいりました新しい武道館建設については、九月から着工の運びとなり、来年の三月には、体育館の西側のマイクロバス駐車場の周辺に、講堂とほぼ同じ広さのものが、二階建てで完成されます。また、教育指導体制としては、今年四月から保健室の養護教諭が二人体制となりました。これにより生徒への対応がよりきめ細やかになることを期待しております。本校ではこのように、生徒一人

一人が自己実現に向けて、安心して学習や部活動、学校行事や資格取得にと取り組み易い環境がますます整い、学校全体が活気にあふれている昨今であります。父母の会会員の皆様には、どうぞ、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をくださいますようお願い申し上げますと共に、会員の皆様一人一人のご健勝とご活躍を祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。

**学年委員長挨拶**

三学年委員長 儘田 文子

本年度、三学年委員長を務めさせて頂きます儘田です。宜しくお願いたします。

最後にして大切な三学年をあとという間に迎えてしまったという思いと、子供達にとっても、新しい一歩を踏み出す為の準備期間でも有ると感じ、親としても役員としても気が引き締まる思いです。現在も進路について親子共に悩んでいる時期かと思えます、高校入試の時に味わった不安や希望以

上に今後の人生に深く関わっていかく将来の夢!

先生方も一生懸命考え力になってくれるでしょう、家族は温かく見守ってくれるでしょう。だから一人で悩むのではなく相談しながら真剣に考え最後には自分自身の気持ちをお互いに新しい一歩を歩き出して下さい。

また高校生活で育んできた友達も沢山居るはずで、苦しい時こそお互いを必要とする関係を築けるのではないでしょう、色々な気持ちを持ちながらも、まだまだ高校生活を楽しみ、自分らしく前を向いて歩いていける様にお手伝いをして一緒に楽しんでいきたいと思えます。

### 二学年委員長 小野里 誠

昨年に引き続き学年委員長を務めさせて頂きます小野里です。昨年は皆さまのお力添えにより全ての行事が滞りなく進みましたこと、心より御礼申し上げます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

一年間の高校生活を経て、子供達も随分成長したと思えます。

将来の事も少しづつ考えるようになってきたのではないのでしょうか。

卒業後は進学あるいは就職と、ひとつの岐路をむかえることになりませんが、二学年はその進路を具体的に考える時期です。この選択で今後の一生が決まってしまうということではありませんが、大切な節目であることには違いありません。将来について夢や希望とともに不安もあることでしょう。その不安を取り除くためにも、人生の先輩としてアドバイスしていくとともに、子供達の意見を尊重しながら、親子で一緒に話し合っしてほしいと思えます。

子供達は今、一度しかない貴重な高校生活を送っています。そんな子供達が、たくさんの仲間とともに部活動や勉強に励んで、毎日楽しく元気に過ごせるようお手伝いをしていきたいと思えます。

### 一学年委員長 細谷 武司

今年度、一学年委員長を務めさせて頂きたくします細谷と申します。皆様よろしくお願いいたします。

さて一年生にとっては入学式から三ヶ月が経ち新たな生活にも慣

れてきた頃かと思えます。また高校での三年間の生活では人生の基礎を築く大切な時期であり、豊かな想像力と社会性を培い、いよいよ自ら責任を持って行動できる人間、つまり立派な人間として成長

するための三年間でもあります。そんな中、私達保護者としては子供が将来何を目指すのか? またその目的は何か? きちんと見極め出来る限りのサポートをしていかなければならないと私は考えます。

子供達がより良い学校生活を送るためには学校と家庭の連携は不可欠です。各種学校行事や父母会の活動を通して先生方との交流、また保護者同士の交流の場として積極的に参加していただき情報の共有を図っていただければと思います。そして皆様のますますのご支援、ご協力をお願い申し上げます。任のご挨拶とさせていただきます。

## 出席者感想

### 普通科特進三年 石井 雅美

学年・学級懇談会も三回目となりました。まだ入学して、何もわ

からない状態から早三年。テーマも「進学達成に向けて」との事でした。

講師の先生からの、最近の進路状況や保護者の生徒への関わり方などを聞き、大変参考となりました。大学受験に向けて、知りたい事やわからなかった事がわかり、有意義な時間となりました。

学級懇談会では、担任の先生からクラスの様子や受験についての話を更に聞く事が出来ました。保護者の方々との意見交換の際も、大変参考になりました。

良い友人に恵まれ、毎日楽しく過ごせている娘の姿もわかり、改めて、商大附へ通わせて良かったと思えました。

あと半年、受験に向けて色々辛い時、苦しい事もあると思いますが、楽しい高校生活を送れるように、サポートしていきたいと思えました。

### 普通科進学三年 唐澤 美香

気が付けば、早いもので最終学年になり最後の懇談会となりました。進路に直面してきた今、第一部のさんぼう専任講師による「最



さんぼう 専任講師 土橋先生

近の社会情勢・進路状況と保護者の生徒への関わりについて」は、とてもわかりやすく、聞いていて飽きないトーク術であり、楽しく聞くことができました。第二部学級懇談会・学年統一テーマである「進路達成に向けて」では、担任の先生からの、とてもわかりやすいお話を聞くことができました。先生からの「進路の仕組みを保護

者も理解してほしい。子供に聞かれてわからないことがないように」との言葉を聞き、「はっと」しました。どこか本人任せにしていたところが自分に反省をし子供と、再度話をするきっかけになりました。日頃より、親身になってくださる諸先生方に感謝をし、希望の進路に進めるよう、これからもサポートしていきたいです。

#### 普通科国際文化コース

#### 三年 渡邊 亮治

「なぜ勉強しなければいけないの？」と、子供から聞かれた時「将来の選択肢を増やすためだよ」と言い聞かせてきました。今回の進路講話を聴講し、それが間違っていないかったのだと改めて認識しました。また、当日配布されたプリントに穴埋めをしながら、こういうことをもつと早く聞いていれば、認識していれば、と思うこともあり、親も情報収集能力が必要になってくることを痛感しました。今回教わったことを子供と共有し、議論しあえるようになりたいと思います。

学級懇談会では、出席者が順番

に自己紹介をし、子供の近況を報告することで、その後のグループ別の懇談において活発な意見交換を行うことができました。私は、娘がこの学校に入ってくれてよかったと思っています。残り少ない時間ですが今後ともよろしくお願いいたします。

#### 総合ビジネス科三年 齋藤 敦子

気づけば早いもので最終学年となり、進路について本格的に決めなくてはならない時期になりました。毎年貴重なお話を聞くことのできる学年学級懇談会ですが、第一部では「進路達成に向けて」の講話があり、社会に出るにあたりどんな力が求められるのか、また進路決定は子供本人任せにはせず、親も一緒に情報を集めて親子で日々コミュニケーション・会話をしながら決めていく事が大事だということを教えていただきました。息子が将来どんな職業に就きたいのか、そのためにはどんな学校に行きたいのか、日々の会話を大切にしながら親として何をしてあげられるのか、子供が後悔しないよう

な進路選択を一緒に行っていこう

と思いました。

第二部の学級懇談会では、クラスの前路状況や進学・就職についてそれぞれ丁寧に説明していただきました。

入学してから今日まで、ほとんど欠席もなく毎日充実した学校生活を送れているのも、子供達一人一人に向き合って日々熱心にご指導くださる先生方のおかげだと思っています。改めてこのような先生方にめぐり逢えたことに、親子共々感謝いたします。

残り少ない高校生活、悔いのないように過ごしてもらえよう親としても応援していきたいと思えます。

#### 普通科特進二年 青柳 樹

二年夏の夏を迎えるこの時季は、おぼろげながらも進学先を意識し始めることもあって、学級懇談会とそれに先立つ全体講演会はどんな内容なのかと、期待と若干の不安を抱いて臨みました。結果としては、得るところが大きくて大変有意義なものでした。

全体講演会の中では、いわゆる「大学全入」と謂われる中で、大

学の在りようや入試の方法、その位置づけなども保護者世代の経験したものとは違ってきていること。また、そうして背景を踏まえた上でどんな自分をイメージし、実現していくかといった普段は考えの及ばないことを示していただきました。

場所を移し、各教室での学級懇談会では、子供の使う机を席として担任の先生より普段の教室での



2学年  
分科会の様子

様子や学級全体としての各種検定への取組み状況、入試展望、また修学旅行についての昨年の様子や注意事項などをうかがった後、保護者同士の情報交換などもあり、もう少し時間が欲しいと感じられました。

全体講演会では大学と入試制度への子供や保護者の関わり方という広い視点から、また学級懇談会では、今現在の学級での子供の様子という足下の視点から、改めて気づかされることの多い半日でした。こうした機会を設定し、準備いただいた教職員の皆様に改めてお礼申し上げます。

#### 普通科進学二年 大島 昭一

平成三十年七月一日に学年・学級懇談会が行われ一部で進路講演会、二部で学級懇談会がありました。

二年生になり、部活に集中していたり将来のことについて、真剣に考えている子供たちも少ないと思いますので、親の立場で夏休み等の期間に少しずつでも子供たちと卒業以降の進路について話し合いを持つ重要性を感じました。



クラス別での学級懇談会では、

気温三十度を超える環境の中、エアコン完備の教室で授業を受けられる子供たちが恵まれていると思いました。担任の先生の進行で、一時間二十分の時間でしたが有意義な意見交換ができました。クラスの現況や家庭での携帯電話の使用状況や毎月の小遣いや睡眠時間等、小グループになつての意見交換が参考になりました。

高校での三年間は勉強や部活や高校でできた友達など、将来に向

けて大事なことなので何か目標をもって生活するようアドバイスしていきたいと思います。

人間は人と関わりを持たないと生活できないし社会の一員として活躍できません。卒業後、進学・就職・専門学校等進路は分れますが、どの分野でも自分をうまくアピールする事やコミュニケーションがとれることが大事になりますので、コミュニケーションスキルを身に付けてほしいと思います。

最後になりますが、この高校に通って良かったと思えるような高校生活を送ってほしいと思います。

#### 総合ビジネス科二年 片平 久美子

七月一日に、第二学年・学級懇談会が行われました。第一部進路講演会では、ブライダル講師の先生による「子供との向きあい方(親子の会話術・コミュニケーション術)」のお話を伺いました。子供の進路について、本人の気持ちを確かめてみる会話やほめ方を意識しながら会話の重要性を痛感しました。

第二部の学級懇談会では先生による資料とスライドをもとにクラ

スの状況についてお話を伺いました。各大学・専門の入試区分の一覧や奨学金のお話などがとてもわかりやすく、子供の進路を決めるにあたって参考になりました。これらのお話を通して、子供と進路について向き合う重要性を改めて親としても考え直す機会になりました。また、先生方も日ごろから生徒一人一人に対する熱いご指導を頂きありがとうございます。

### 普通科特進一年 矢野 規子

七月八日、第一学年の学年・学級懇談会が「充実した高校生活を送るために」というテーマで開催されました。入学からちょうど三ヶ月経ち、学校にも慣れ、夏休み前というタイミングで生活指導や進路指導、海外研修制度の話等を聞く事ができ、貴重な時間となりました。

学級懇談会では、担任の先生からクラスの現況や進路選択、模試、クラッシーについてのお話がありました。特に一年生で決めなければならぬ文理選択のお話は大変わかり易く参考になりました。一年生は「新入生」ではなく「受験

生」であると聞き、改めて身の引き締まる思いです。

携帯電話を利用したクラッシーについても、学校と生徒・保護者とのコミュニケーションツールとしてだけではなく、学習記録や模試結果の閲覧、さらに今後は学校からの連絡物も確認できるということで、大いに活用していきたいと思えます。

グループごとに行った懇談では、各家庭での子ども様子や、悩み



2学年 学級懇談会

や疑問など活発な意見交換ができ、有意義な時間を過ごしました。

日頃から家庭でも子どもとよく話し合い、充実した高校生活を送れるよう全力でサポートして行きたいと思えます。

### 普通科進学一年 平澤 維久

学年懇談会では夏休みの過ごし方、高崎商科大学の説明、留学に関する話、クラッシーの話などをしてもらいました。特にクラッシーの話は携帯電話を使って先生、生徒、保護者との連絡事項や情報を確認し共有するという今の時代ならではの方法と感心しました。

学級懇談会では、普段のクラスの様子や、赤城研修の様子をスライド写真で見せてもらい生徒たちが楽しそうに活動している姿が見られました。また日々の勉強時間や携帯電話を使用している時間の統計を見せてもらいました。最後に普段仲良くさせてもらっている生徒の保護者のグループで討議を行い、学校での事、家での事を話し合いが出来るとても有意義な時間でした。なかなか学校での様子を知る機会が無いのでとてもいい

経験になりました。子どもの今後の成長が楽しみです。

### 総合ビジネス科一年 高田 恵子

一学年父母の会・学級懇談会に出席しました。まず保護者の出席率が九十六%以上という事にとっても驚きましたし、学校が親ともしっかり連携をとって子供達をサポートしていかうとする姿勢を感じられとても安心しました。

クラス懇談会では、子供達がとても積極的に意見を出してくれてクラスのスローガンも担任の先生の名前で考えてあったりとクラスの雰囲気の良い感じました。選択教科の選び方も、好き嫌いでなく将来を考えてしっかり選択して行って欲しいと言うことでした。

グループ毎の話し合いではスマホの使い方が心配な家が多く、利用時間のルール決めやフィリタリングサービスを利用するといった意見が多く出ました。お金の使い道も、何に使っているのか、お小遣いを決めているのかなどを話し合いました。私も忙しいを理由にせず、夏休み中も積極的にコミュニケーションをとる努力が必要だ

なと思いました。

最後に先生の粋な計らいで、子供の名札の裏に子から親へのメッセージを書かせてくれていて、感謝の気持ちが多かった中「夏休み

に東京へ遊びに行くのでお金と彼女を下さい」というユニークなメッセージが書いてある子もいて、感動したりほっこりしたりととても有意義な時間を過ごせました。

## 群馬県高等学校PTA連合会総会に参加して

平成三十年六月八・九日

伊香保 ホテル天坊

参加者 二七名

群馬県高等学校PTA連合会総会・教育懇談会に高橋校長と役員六人で参加させて頂きました。この会は県内の公立・私立高校合わせて八十一校の保護者や先生方が集った会です。まずはPTA連合運営のご報告を受けましたが、しっかりとした運営のご説明と丁寧に作成された冊子に役員の方々の労力が垣間見え頭が下がる思いがいたしました。私たちが高校の本部役員として力を尽くしているのはまた違う強固な土台での役員活動のようにも感じられました。このような揺るがない陣を張ることで子供たちを守る基盤ができていくことも忘れてはならないと思います。

できました。その講演への興味は非常に高く、私がこれまで受けてきた講演の中でも上質な内容であったと思っています。「脳を知って脳を活かす」と題され脳科学からみた勉強と成長・子どもたちの未来を雄弁に語って頂き、講演の進行にも脳科学者らしいブレイクタイムも取り入れられ聞き手はすっかり虜となっております。科学の側から勉強や諸々の成長を説かれますと素直に納得できます。その上講演者池谷先生のお見事な講話術でいいことを知りえたようなお得な感覚になりました。何度聞いても楽しめるであろうと思える講演でした。池谷先生は著書も数冊執筆されておりますので多くの方に購読頂き脳科学の面白さを

知って頂きたいとも思います。では一つ池谷先生の論説、嘘でも笑顔を作ると脳は作業興奮の指令を出し所謂『やる気スイッチ』が入ったことになるそうです。割り箸を横にくわえてでも笑顔らしいものを作ればスイッチは入るようです。ですが私のような凡人がこれを人にお勧めするのは難しいです。仏頂面をしている拙宅の高校生はやる気スイッチよりも笑顔のスイッチが妙に固い。

私のPTA連合への参加は今年度が最後です。貴重な経験をさせて頂き大変楽しい思い出ができました。また、本校は県内でも品位ある保護者であるとも感じました。商大附で役員との出会いもまた嬉しいものでありましたので、このような有意義な会に参加いたしますと終わってゆく寂しさがひとときわ際立つ思いがいたします。

## 父母の会総会報告

平成三十年度高崎商科大学付属高等学校父母の会、部活動後援会総会が、五月十九日(土)午後二時より本校講堂にて開催されました。蠟山副会長の司会進行、海老沼書記による開会宣言で総会が始まり、桂川会長、高橋学校長より挨拶、学園の近況報告がありました。続いて議事に入り、事務局より平成二十九年事業報告、決算報告並びに、榎本監事より監査報告があり、慎重審議のもと承認されました。

次に本部役員の改選が行なわれ平成三十年度新会長に生沼英治氏を選出されました。同時に副会長

### 父母の会本部役員 (部活動後援会本部役員)

会 長	生沼英治 (F3-10)	理 事	上和田由紀子 (F2-11)
副会長	儘田文子 (F3-4)		中嶋真由美 (S2-1)
	小野里 誠 (F2-4)		桂 川 淳 (S2-2)
	細谷武司 (F1-7)		湯浅ひろみ (S2-3)
書 記			今井真理 (F3-2)
	榎本恭子 (F3-1)		石井雅美 (F3-3)
	笠原美穂 (F2-12)		唐澤美香 (F3-6)
	伊勢亀隆一		山室政志 (F3-7)
会 計			新井佳恵 (F3-8)
	岡田将彰 (S3-2)		関 由紀子 (F3-9)
	古井戸克司 (F2-2)		渡 邊 亮 治 (F3-10)
	田村真吾	監 事	齋 藤 敦 子 (S3-1)
理 事			樋 口 大 輔 (F3-5)
	青柳 樹 (F2-1)		平 井 薫 (F2-5)
	松野イン (F2-3)		大 島 昭 一 (F2-10)
	高橋琢己 (F2-6)		茂 木 幸 恵 (F1-5)
	津久井徳之 (F2-7)		今 井 啓 子 (F1-5)
	戸部和美 (F2-8)		平 澤 維 久 (F1-8)
	武井礼子 (F2-9)		小倉ちはる (F1-10)
			林 和 弘 (S1-1)

三名以下総勢三十六名の役員が選出、承認され、新体制がスタート致しました。生沼新会長挨拶の後、平成三十年度事業計画案、予算案が発表され、原案通り承認されました。

最後に、本会にご尽力頂いた桂川前会長始め、退任された役員の方々に、学校長より感謝状と記念品が贈呈され、退任者挨拶の後、会員の皆様のご協力もあって総会が無事に終了することができました。ありがとうございます。

新年度役員は別記の通りです。

今年度もどうぞ宜しくお願い致します。  
(書記 笠原美穂)

### 一年生 父母が語る 我が子に望む 高校生活

普通科特選 茂木輝章

我が子に望む高校生活は、子供が自立した一人の人間に成長できることです。高校生の時期は、物事の善悪の分別ができるという意

味では大人ですが、詐欺や金銭トラブルに巻き込まれやすいという意味では未だ子供です。少しずつ世の中の道理や人間関係の構築などを、身に着けていってこれれば良いと思います。

学業面や進路についても本人の自主性を尊重し、自分で考え、決めていける人間になってほしいと願っています。親として必要なアドバイスや経験則を伝えるなど必要はありますが、教職員の方にもようお願いいたします。

### 普通科特進 武者恵美

私自身がそうでしたが、親や教師が「勉強しなさい。」と言って、やった勉強より、自分が関心を持って自主的に取り組んだ勉強の方が身に着き、結果的に有意義なものになっていきます。

高校生活の三年間では、基礎学力面の成長も必要ですが、精神的にも自立した強い子に育ってほしいと願っています。

入学してからあつという間に一学期が終わってしまいました。中学時代よりも、人間関係も活動範囲も広がり、さまざまな変化があったことでしょうか。

世の中も日々変化しています。AIやロボット技術の進化もスピードを増しています。いずれ自分が必要なくなる？勉強しても意味がない？そんなことはありません。そういう世の中に求められる人材になるのです。

自分に自信をもって、自分の能力を信じましょう、そして、一歩前に踏み出し失敗しても粘り強く何事にも取り組みましょう。何事もやってみて初めて分かります。

失敗しても修正すれば良いのです。

高校生活では、少し先の未来を見据えて、今何をすべきかしっかりと考え行動して欲しいです。目標がはっきりしなくてただ漠然と高校生活を送るのは、成果も上がりずとももったいない。

卒業までに何を頑張ったか、きちんと自分で確信できる生活、充実した実りある高校生活を送って欲しいです。

私達もいつでも応援しています。

### 普通科特進国際 茂木 幸恵

高校生になり、慌ただしい毎日が過ぎ、一学期が終わりました。入学した四月には、娘にとつて沢山の出会い、初めての経験、それに伴った色々な不安があったことと思います。

現代社会ではインターネットや SNS など大変便利な世の中になっています。いつでもどこでも、コミュニケーションがとれます。しかし、毎日通っている学校で友達と会い、自分の言葉で友達とコミュニケーションをとり、友達と絆を深めたいと思います。親には話せないこと、親としては淋しい気持ち

もありますが、一緒に分かり合える友達と学校生活を楽しく過ごせたらいいと思います。そういう友達ができるとお互い励まし合って何事にも取り組めるでしょう。

七月の学年学級懇談会では、保護者に向けて進路の説明がありました。大学受験の情報を受けたことは、気の引き締まる思いを受けました。先生方の方針や家族の思いを素直に受け止めて、なりた自分の夢に向かって学んで欲しいです。

### 普通科進学 石 附 徳 光

以前、息子にこんな話をした事があります。

「人は二つの証明を残しながら生きる」一つは、やろうとして、できた証明。もう一つは、やろうとしないか、やろうとしたが途中であきらめた、又は変更して、できなかった証明。の二つだ。・・・と、入学させていたからでも、そんな二つの証明を重ねながら早四ヶ月、記録的な猛暑にも鍛えられ新友も現れ充実した高校生活を送っている様に思います。

息子に望む事、それは一人もも

れなく持っている自らの才能を発掘し出し、自覚してほしい。と言う事です。その才能達は二つの証明の中の「やろうと思う事」の中にあります。その中に将来を決定するであろう才能達が「早く発掘してくれ！」と待ち望んでいるはずです。

商大附属高校には息子自らが望み入学させていただきました。今の環境に心より感謝して下さい。そして先生初め同級生、先輩方々縁ある人達を大切にしながら自らの才能発掘作業を続けて下さい。

焦らなくてもいいのです。才能を発掘する事も、才能を開花させる事も継続です。しっかりと自らを見つめ、廻りの人達の意見を素直に聞きながら、どんな事があってもポジティブに元気に高校生活を過して下さい。大きな希望を持ち希望を与えられる人になって下さい。必ずできるよ！

私も自らの生き方を継続しながら全力で応援し続けます。

一緒に頑張ろう!!

### 総合ビジネス科 林 和 弘

高校生活で頑張って欲しい事は

「自信を持って取り組む事」です。高校入試に合格する為、家族や中学校の先生など大勢の人が君の為に尽くしてくれました。

でも何より自分が頑張った事が、高校に合格できた一番の要素です。自分の力に自信を持って下さい。

高校という新しい環境で学ぶのは、不安な事もあるでしょう。失敗する事もあるかもしれませんが、不安になってもいい。失敗してもいい。ただそれらを恐れる事なく、真つ直ぐに進んで下さい。そして、新しい事にも「チャレンジ」して下さい。

卒業までに「何を頑張ったか？」しっかりと自分で確信出来る生活を、送ってくれる事を望みます。希望校に入学する事が出来て、本人も大変喜んでいきます。自分自身で勝ち取った合格。

この成果を無駄にせず、充実した実りある高校生活を送って欲しいです。部活も勉強も頑張り、自分の納得いく結果を出して欲しい。これからは大人として人に優しく出来る強さも培い、そして、自分の得意な分野を生かし、社会で活躍できる人になって下さい。

## 平成30年度 第1回マナーアップ運動に参加して

6月15日に第1回マナーアップ運動が実施されました。登校時の生徒の安全、公共マナーや挨拶等の向上を図る目的でご父母の協力の下で年3回実施しているものです。参加して頂いたご父母の皆様にご感想を寄せて頂きました。

- 私は7時40分～8時15分の間、北高崎駅西側の横断歩道の近くで見守りをさせていただきました。学校側から生徒に横断歩道を渡らない様に指導しなければならぬ状況に違和感を感じました。理由もお聞きしましたが、効率の悪い通学路を通わなければいけない事はとても残念です。行政、地域、警察が一体となり解決すべきだと強く思います。私のできる事は実行しようと思います。もう一つ感じた事、横断歩道を渡って行く生徒達のすぐ近くでとても自分勝手に道路を渡って行く大人が目立ち同じ大人として情けない思いをした35分間でもありました。ありがとうございました。(石附 徳光)
- 今回マナーアップに参加させていただき、普段見る事の出来ない登校風景を見る事で少しですが、子供達の様子がわかりました。あいにくの雨で足早だったせいか、こちらから「おはよう」と声をかけても返事が返ってくる事はありませんでした。残念です。自転車に乗った男子生徒が先に「おはようございます」と言ってきました。気持ちがいいですね。傘を差し携帯電話をいじりながら歩いている生徒や、どしゃ降りなのに傘を差さずに歩いている生徒もいました。大きな事故になり得る“ながらスマホ”は絶対にやめてもらいたいです。(木暮 由紀子)
- 松本自動車の交差点で見守らせていただきました。雨具があっても濡れてしまう雨の中子供達



は、目を合わせてあいさつを返してくれました。中には「歩きスマホ」の子がいて私に向かって歩いていて、ぶつかる直前に声をかける



まで全く気づかない子もいました。又、自転車の右側通行も気になりました。子供達なりに自動車を優先させたりしているようですが、警察からの指導等はされたことはないのでしょうか？私の自宅付近は一時期右側を走る自転車の高校生がよくパトカーに呼び止められていたので、心配になりました。子供達に対する心配事は多々ありますが、まず、大人の我々が子供の手本となれるような行動ができ、その姿を子供達に見せることが一番のマナーアップ運動のような気がしました。

この度は、このような事を考える機会をいただきありがとうございました。(鴉崎 実花)



- 雨が降っている時、最初は、生徒に対して遠慮しながらこちらがあいさつしていたのですが、雨の量が多かったので聞こえていないのかと途中から少し大きめの声であいさつを始めたらこちらを向いてあいさつしてくれたので最後まで生徒に向かって笑顔であいさつができるようになりました。子供は大人が誠意を持ってやれば答えが返ってくるのだとわかり商大附の生徒は基本のあいさつができる良い生徒だとわかりました。(信澤 京子)

## 父母の会 平成29年度決算報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

収入の部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
会 費	16,572,000	16,627,000	△ 55,000	@1,000×16,627人(月平均 約1,386人)
入 会 金	2,725,000	2,725,000	0	@5,000×545人(新入生545人)
受 取 利 息	3,000	343	2,657	定期預金・普通預金
衛 生 費 収 入	1,396,000	1,394,000	2,000	@1,000×1,394人
前 年 度 繰 越 金	5,024,162	5,024,162	0	普通預金 4,513,857円 現金 510,305円
合 計	25,720,162	25,770,505	△ 50,343	
支出の部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
備 品 費	1,000,000	997,240	2,760	図書室本棚・製氷機・掃除用具ロッカー
会 議 費	1,300,000	1,137,169	162,831	役員会・学年・学級懇談会経費
慶 弔 費	300,000	249,080	50,920	香典・花輪・饌別
補 導 費	50,000	12,298	37,702	情報交換会・校外の生活指導費等
環 境 整 美 費	2,100,000	2,108,084	△ 8,084	清掃用品・ゴミ処理代
保 健 衛 生 費	1,600,000	1,455,235	144,765	汚物処理・保健室薬品代等
旅 費 交 通 費	150,000	114,990	35,010	役員研修交通費等
部 活 動 賛 助 費	3,500,000	3,500,000	0	部活動後援会の補助
通 信 費	600,000	483,180	116,820	メールによる生徒連絡網システム年間管理料、他
消 耗 品 費	30,000	1,824	28,176	コピー用紙等
進 路 対 策 費	1,500,000	1,134,552	365,448	2018年度版大学入試シリーズ・講演会
生 徒 会 事 業 協 力 費	1,500,000	564,154	935,846	芸術鑑賞(群響)・予餞会
卒 業 生 記 念 品 費	240,000	227,556	12,444	卒業祝紅白餅
教 育 研 修 費	700,000	544,655	155,345	教職員研修補助
印 刷 費	800,000	624,240	175,760	商大附高だより・学年学級懇談会結果報告書
車 輛 運 営 費	1,600,000	1,268,171	331,829	車輛燃料代・車輛修理代
諸 会 費	3,200,000	2,876,248	323,752	PTA 連合会費・スポーツ振興センター負担金 高P 連昭償責任補償
雑 費	200,000	152,244	47,756	大会パンフレット協賛広告料等
車 輛 償 却 引 当 預 金	3,000,000	3,000,000	0	特別寄付金
創 立 120 周 年 事 業 積 立 金	1,000,000	1,000,000	0	特別寄付金
育 英 基 金 協 力 金	1,000,000	1,000,000	0	学園育英基金
[ 予 備 費 ]	300,000	0	300,000	
次 年 度 繰 越 金	50,162	3,319,585	△ 3,269,423	普通預金 2,556,092円 現金 763,493円
合 計	25,720,162	25,770,505	△ 50,343	

※ 環境整美費の予算超過額については、他科目予算残高で科目間流用いたしました。

### ※特別繰越金

科 目	金 額	科 目	金 額
車 輛 償 却 引 当 預 金	3,600,000	創 立 120 周 年 記 念 事 業 積 立 金	0
前 期 末 積 立 累 計 額	3,000,000	前 期 積 立 累 計 額	1,000,000
当 期 積 立 額	6,600,000	当 期 積 立 額	1,000,000
合 計 ( 当 期 末 積 立 累 計 額 )	6,600,000	合 計 ( 当 期 末 積 立 累 計 額 )	1,000,000

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校 父母の会 会長  
 " " 父母の会 会計  
 " " 事務局

## 部活動後援会 平成29年度決算報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
会費	24,858,000	24,940,500	△ 82,500	@1,500×16,627人(月平均 約1,386人)
入会金	2,725,000	2,725,000	0	@5,000×545名(新入生545人)
賛助費	4,000,000	4,000,000	0	父母の会 350万円 同窓会 50万円
寄附金収入	300,000	336,207	△ 36,207	自動販売機売上手数料
受取利息	3,000	590	2,410	定期預金・普通預金
部活動振興基金取崩収入	6,000,000	6,000,000	0	定期預金取崩
前年度繰越預り金	3,653,125	3,381,908	271,217	春高バレー預り預金
前年度繰越金	2,678,358	2,678,358	0	普通預金 1,774,689円 現金 903,669円
合計	44,217,483	44,062,563	154,920	
支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
大会費	19,000,000	18,419,226	580,774	全国総体(東北地方) 全国総文(宮城) 春高バレー出場
報償費	5,700,000	5,461,220	238,780	講師、コーチ等の謝礼
合宿費	1,100,000	749,000	351,000	強化合宿・校内合宿補助
備品費	2,900,000	2,824,625	75,375	フェンシング部審判器、吹奏楽部/バスケット、他
強化費	2,900,000	2,627,315	272,685	強化大会等経費・講習会・施設利用料
渉外費	200,000	144,716	55,284	大会パンフレット協賛金、他
車輜運営費	2,400,000	1,906,179	493,821	車輜燃料代、車輜修理費
車輜購入費	6,000,000	6,000,000	0	H7年登録トラック車輜入替
雑費	50,000	5,427	44,573	書類等郵送料、事務処理用印鑑代
[予備費]	300,000	0	300,000	
預り金次年度繰越金	3,653,125	3,381,908	271,217	春高バレー預り預金 3,381,908円
次年度繰越金	14,358	2,542,947	△ 2,528,589	普通預金 1,527,281円 現金 1,015,666円
合計	44,217,483	44,062,563	154,920	

※ 寄附金収入について： 校内に設置してあります自動販売機は購買部で管理していますが、売上手数料につきましては部活動後援会に寄附をして頂いております。

## ※特別繰越金

科目	金額	科目	金額
部活動振興基金	12,500,000	車輜償却	0
前期末積立累計額	12,500,000	前期末積立累計額	0
当期取崩額	△ 6,000,000	当期取崩額	0
合計(当期末積立累計額)	6,500,000	合計(当期末積立累計額)	0

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校 部活動後援会 会長  
 " 部活動後援会 会計  
 " 事務 局

二〇二〇年度より、従来の「大学入試センター試験」に替わり「大学入学共通試験」が実施されることとなり、今年入学の一年生がその初年度受験生となります。主な変更点は、解答を選択する形式から、言葉や式で回答する記述式を取り入れることと、英語に関しては外部検定試験を採用することで、スピーキング能力を測ることができるようになることです。また、高校在学中の主體的探求活動や社会的活動実績が、これまでに以上に重視されることにもなります。例えば、自主的研究活動・

特別進学選抜・特別進学コース  
 特別進学国際コース  
 主任 大澤香代子



クラブ活動・ボランティア活動・海外研修・検定試験などがこれにあたります。さらに、これらの実績をポートフォリオ(活動実績報告書)にまとめて提出することも求められます。そこで、本校では、新一年生より「クラッシー」という学習支援ツールを導入し、各種活動記録を残す指導を始めました。

さらに、この流れは一部の大学入試で導入が始まっており、現三年生・二年生も無関係ではありません。とかく特進三コースは勉強に偏りがちと思われませんが、実際には八割の生徒が部活動に参加しています。また、中学生対象の本校オープンスクールでは、多数の生徒がスクールガイドボランティアとして、学校紹介を行っています。パワーポイントを使用しながら、堂々と笑顔で説明する姿は頼もしい限りです。様々な体験を通して、知識と人間性を持ち合わせたパランスの取れた大人に成長して頂けることを望んでいます。

### 一学年進学コース主任

## 高橋久雄

夏季休業も終わり一年生が本校

に入学して半年が経とうとしています。一学期はまず高校生活に慣れることに重点が置かれていました。二学期からは授業の内容もさらに高度になります。高校生活とはどうあるべきか、もう一度考え、残りの高校生活を送って欲しいと思います。

高校に進学したということは自分の意志で入学したということをお忘れなくください。自分の将来について自分の力で人生の目標や意義を真剣に考え、しっかりと目標を自らの手で決めなければなりません。それには勉強するという心構えをしっかりと身につけることが必要です。授業アンケートの結果をみると家庭学習をまったくしていない生徒がいるのは信じられないことです。勉強の計画を立てて予習復習を必ず実行し、授業は自分のために行われるものという心構えと態度で授業に真剣に取り組んでください。

また、新しい仲間と協力し、競い、支えながら部活動にも精一杯励んで欲しいと思います。高校での三年間はあつという間に過ぎて行くので、目標を見つけ、失敗を恐れずに自分の可能性を信じて頑

張ってください。疑問や悩みがあれば、遠慮せずに先生、先輩に相談してください。

高校生になった皆さんには自ら動く能動的な人になってもらいたいと思います。本校は伝統ある素晴らしい学校ですが、受け身な姿勢では得られるものは数少ないと思います。自ら動けば、可能性は幾重にも広がります。勉強面においても部活動においても自分自身で何かを掴み取るという貪欲な気持ちで三年間頑張ってくださいと思います。服装は頭髪を含め高校生らしい質素で清潔な身だしなみをするようお願いいたします。大きな夢を持ち、その夢に向けて突き進んでください。

### 二学年進学コース主任

## 菊池弘幸

西日本豪雨災害の衝撃がおさまらないまま、今度は日本記録を塗り替える猛暑がおそった今年の夏。このような状況で夏休みを迎えたわけですが、その休みも終わってしまいました。休みに入る前にボランティアの話も出ていましたので、ひよっとしたら西日本方面へ

出かけた生徒もいるかもしれません。

二年生になり高校生活にも慣れたかと思ったら、早いものでもう折り返し地点到達です。夏休みはどうだったのでしょうかというのと同時に、高校生活の前半戦はどうだったのでしょうか？過ぎ去ってしまった時間は戻ってくることはありませんので、後悔している人は同じことを繰り返さないよう心するしかありません。

ところで、このような猛暑の中、県内外のあちこちで進学コースの生徒たちが活躍しました。岐阜で行われたインターハイに参加したアーチェリーの男子団体では五位入賞を果たし、空手の女子個人組手でも同じく五位に入賞を果たしました。そのほか長野で行われた第四十二回全国高等学校総合文化祭では、放送部やバトン部が頑張ってくれました。それからこれは在校生ではありませんが、卒業生の田村紀佳さんがアジア大会のフェンシング、女子サーブル個人で銅メダルを獲得しました。東京オリピックで本校関係者が活躍することを予感させられるなんともうれしいニュースです。

そしていよいよ二期期が始まったわけですが、季節もよくなり腰を落ち着けていろいろなことに取り組みることができる期間となります。各自が本気になって、後半の時間を有効に使ってもらいたいと思います。

### 三学年進学コース主任

## 田村 章

この夏は例年よりも激しい猛暑、異常気象により体温をはるかに超える気温で体調を崩した方もいるのではないのでしょうか。三年生の夏休みも終わり、高校生活もあと半年を残すのみとなってしまいました。この夏休みを利用して、自分の進路の最終選択に向けて多くの活動をしてきたと思います。

三者面談を経て自分の進む道が明確になりましたか？二期期には実際にAO入試、推薦入試が実施されます。毎日の生活の中で様々な知識を吸収し実力をつけ、入試に臨んで欲しいと思います。

進学コースは部活動と勉強の両立という目標を掲げております。この夏休み、多くの生徒が部活動の大会で立派な結果を残しました。

多くの生徒がこの夏で、中心となつて活動してきた部活動から引退し、新しい生活リズムの中で生活してきたと思います。ただ、だからだと過ごす日々ではなく、新しい目標を掲げて生活してほしいと思います。

一学期の進学コースですが、在籍一九五名のうち一二七名が皆勤しました。中には惜しくも一回の遅刻で皆勤を逃した生徒もおり、欠席は全体的に少なかつたと思います。その中には三年間皆勤を指している生徒も多いと思います。半年後の卒業式には多くの生徒が皆勤賞をとれるように頑張つてほしいと思います。

### 国際文化コース主任

## 井出 聖和

高校最後の夏休み、オープンキャンパスや夏期講座、ボランティア活動など、充実した時間が過ごせたでしょうか。受験形式によつては、この夏休みに出願やエントリー、更には入試が始まった人もいます。

高崎商科大学・短期大学の推薦入試も、英語と国語の基礎学力テストを課すという昨年来

での形式から、高大連携授業を受講し、提出されたレポート等を参考に内部推薦者を決定していくという形に変更になり、実施されました。

高等学校新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目標に、講義型の授業から、アクティブラーニング型の授業への改善が求められています。近年、大学等での授業もアクティブラーニングを導入した対話形式や思考力、積極性を重視した授業形態が増えて来ているのが現状です。

国際文化コースでは「気づき・考え・実行する」を態度目標に取り組んで来ました。受験を未来の自分への投資と考え、納得のいく選択をして欲しいと思います。そして、三月一日には三年十組二十一名全員が、国際文化コース最後の卒業生として、笑顔で胸を張つて、卒業式が迎えられることを願っています。

### 総合ビジネス科主任

## 田村 彰康

生徒一人ひとりが総合ビジネス科の生徒としての自覚を持ち、前

向きにビジネス系の検定試験等に挑戦しています。会計コースも二年目を迎え、高崎商科大学と連携しました。その中の四名が夏休み中も全国の商業高校の中から選ばれた生徒と一緒に勉強合宿にも参加しています。ホールAプロジェクトとは、高校・大学の七年間を通じて日商簿記1級合格・最終的には会計士を目標として学習して行く取り組みです。今後の生徒の活躍を期待しています。

総合ビジネス科の三年生（選択希望者）は、高大連携授業の一環として毎週火曜日の五・六時間目を利用して「ホテル英会話」・「地域社会論」・「地域金融論」・「フィッシュトネス」から一科目を選択し、四月から七月末まで実施しました。二年生はインターンシップ（就労体験）に二十七名の生徒が参加し

高崎市内の企業を中心に働くことの大変さを学んできました。総合ビジネス科の目標は、「様々なビジネスシーンで活躍できる人材教育」です。常に高い目標を設定し、実社会で活躍できる人になってもらいたいと思います。

夏休みを利用して、授業、部活動、集会等に長年使用してきた講堂の床の補修（張り替え）工事を行いました。床をきれいにリニューアルしました。写真は、張り替え工事が終了した講堂の様子です。



1 講堂



t.s takasaki shodai

**商大附高  
Information**

— Topics —

- 1 講堂
- 2 海外研修
- 3 合宿講座
- 4 二年観劇
- 5 エンパワーメントプログラム
- 6 ベトナムSSP



七月十四日〜八月七日の三週間、アメリカのシアトルで行われた海外研修に本校二年生二十七名が参加しました。海外研修では、ホームステイ、カナダ・バンクーバーへの旅行、英会話クラス、大リーグ

2 海外研修



観戦、市庁舎・警察署訪問など様々な行事が行われました。

七月二十二日〜二十五日にかけて、三年から一年の普通科特別進学選抜コース・特別進学コース・特別進学国際コースの生徒が水上（温泉）で勉強合宿を行いました。朝から深夜まで勉強に取り組み、学力の向上を図りました。



3 合宿講座



夏休みを利用して二年生(十五クラス)は、電通四季劇場海で上演されている劇団四季ミュージカ



### 4 二年観劇



八月二十七日(月)〜二十九日(水)にかけて、本校生徒二十八名、高崎商科大学の学生一名、他校の生徒一名の合計三十名が参加してエンパワーメントプログラム



### 5 エンパワーメントプログラム

ル「アラジン」を鑑賞してきました。



【エンパワーメントプログラム】  
“International, 21st century global”  
な人材を育成するために、「自己をしっかり持ち、いかなる場所においても自己の価値判断で行動できる人」を三日間で徹底的に養う人材育成プログラムです。このプログラムは、カリフォルニア大学デービス校で開催され、ファシリテーターには外国人講師、五〜六名に分かれた各グループには海外留学生が入ります。また、

を本校で実施しました。また、外国人講師がプログラム全体の進行をコーディネートし、七名の海外留学生が各グループに入りサポートしました。



九月一日〜七日にかけて、高崎商科大学が実施するIPPPOプロジェクト「Vietnam SSP 2018」(ベトナムSSP(ショートステイプログラム)をベトナムのハノイで実施しました。参加者は、高崎商科大学の学生三名と本校生徒九名



### 6 ベトナム SSP



プログラムの実施中はイングリッシュオンリーポリシーで行われ、ディスカッション、プロジェクトワーク、プレゼンテーションなど英語を使って考え、意見を交わし徹底的に鍛錬します。

の合計十二名です。

● 一日目

羽田からベトナムの Noi Bai 国際空港へ、それから宿泊する市内のホテルへ。

● 二日目

大学の協定先であるソフトブリッジ・グローバルスタディーズ (SGS) にて、ベトナム語とベトナム文化の研修。午後は、大学との協定先であるハノイ国家大学生とのグループ (Heritage Tour (分廟、魅音族博物館、ホアンキエム湖周辺))。

● 三日目

協定先のアンドン大学生との交流。お互いの料理を教え合うワーク、食材から調理まで行いました。自国の料理には手を出さないルールのため悪戦苦闘。午後はアンドン大学生とミッシェンの準備。ホテル帰着後も準備。

● 四日目

アンドン大学生とのミッション準備。午後はベトナム戦争の影響を受けた子供たちが暮

らすフレンドシップビレッジを訪問。多くの生徒が刺激を受けていました。

● 五日目

MINA 日本語学校での「日本語スピーチコンテスト」の審査員。午後は、グループ別に日本文化のプレゼンを実施。午後は、現地の日系企業を訪問。

● 六日目

プログラム全体の振り返りと自由行動でスーパーマーケットや旧市街地などを散策。

● 七日目

日本への帰国。全員無事にプログラムを終了して帰国しました。



## 編集後記

ここ数年、本校ではボランティア活動に参加する生徒が増えています。特に東日本大震災仮設住宅訪問ボランティアには、3年間で70名を超える生徒が参加しています。今年もすでに、11名が参加。最も被害が大きかった、宮城県石巻市の仮設住宅を訪問し、被災した方々との交流を行って来ました。中には、二度目の参加という生徒もいます。更に年度末にかけて3名の生徒が参加を予定しています。7年前、自分たちも体験した、震災の記憶が、一人ひとりの脳裏に鮮明に残っているのでしょうか。このボランティアに参加した生徒の中には、被災した方々との交流や未だ復興が進まない東北の姿を目の当たりにしたことが、卒業後の進路決定に大きな影響を与えた事例もあります。

「学問なき経験は、経験なき学問に勝る」という諺があります。学問は知識を頭に詰め込みますが、文字から得た知識は断片的なものにしかすぎません。逆に自らが体験して感じとった情報は計りしれません。体全体で吸収し、身につけたものは一生の財産となるでしょう。

私はこの夏休みに水戸借楽園内の「好文亭」、水戸城公園内の「弘道館」を訪れ、気づいたことがあります。水戸と言えば「黄門様」の愛称で親しまれている徳川光圀を連想しがちですが、実は第9代水戸藩主徳川斉昭の功績が想像以上に大きいという事実です。「弘道館」は天保12年(1841年)に開校された旧水戸藩の藩校、「好文亭」は天保13年(1842年)に開園した借楽園内に建てられた斉昭の別邸。「弘道館」は幾度の戦火を免れ、創

建時の姿を今に伝えますが、7年前の東日本大震災で大きな被害を受け、建物の一部が倒壊し2013年に修復作業が終えたばかり。隣接する「八卦堂」に納められている斉昭直筆による、建学の精神を刻んだ弘道館石碑の表面が震災で崩れ落ち、その無残な姿を見た時は、「こころの拠りどころ」を失った、大げさな事を言うとアイデンティティ崩壊を感じるほどの強い衝撃を受けたと語って下さった、地元の男性(40代半ばでしょうか)の話が大変印象に残りました。斉昭が蒔いた弘道館建学の精神という種は、今なお水戸に息づいていると感じさせられました。

「道を弘めるものは人である。ゆえに人は人としての道を学び、これを弘める使命を持たなければならない。」日本史で習う水戸藩は、「尊皇攘夷」のイメージが強いですが、意外にも斉昭の目は外国にも向けられていたということも弘道館碑文は伝えています。

2022年から、高等学校では新学習指導要領へ移行していきます。今回の改訂の目玉として、「主体的・対話的で深い学び」の実践が重視されています。弘道館建学の精神が伝える「人の道」、それは時代が変化しても絶対に変わらないもの、つまり「道徳」。誰かの役に立ちたい、誰かの助けになりたいという気持ち。その結果、私たちはアイデンティティを確立していくのではないのでしょうか。

最後に、「商大附高だより第82号」に寄稿頂きました保護者の皆様及び先生方には感謝申し上げます。

(井出)

### 広報編集担当者

榎本 恭子 (F3-1) 渡邊 亮治 (F3-10)  
 儘田 文子 (F3-4) 岡田 将彰 (S3-2)  
 関 由紀子 (F3-9)

## 全学年対象「学校評価アンケート」分析結果について（保護者・生徒共に1325名）

平成29年度末におけるアンケート結果が出ましたので、ご報告させていただきます。傾向としては、本校の各科・コースの教育内容を理解し、学習や課外活動に積極的に参加し、本校の教育活動に満足している生徒が約8割です。総合学習、課題研究にも多くの生徒が積極的に取り組んでいます。服装、頭髪、挨拶、生活のリズム等でも概ね良好の印象を受けます。しかし、家庭学習時間が1時間以上の生徒は44%であり、改善が必要です。授業の予習や復習、演習の学習はとても重要です。また、進路目標を実現するための具体的な取組を決め、次のステップへと進んでもらいたいものです。

**評価内容**

4 … よく当てはまる  
 3 … 当てはまる  
 2 … あまり当てはまらない  
 1 … 全く当てはまらない  
 0 … 分からない

**達成度**

A … 十分達成できた  
 B … 達成できた  
 C … もう少しで達成できた  
 D … 達成できなかった

### ● 生徒全体

No.	質 問	4	3	2	1	0	達成度
1	自分は本校の各科・コースの教育内容を理解し、学習や課外活動に積極的に参加し、本校の教育活動に満足している。	27%	58%	10%	1%	4%	A
2	自分は「総合学習」「課題研究」に積極的に取り組んでいる。	32%	51%	12%	2%	2%	A
3	自分は学習に対して満足感、達成感を持っている。	20%	55%	19%	2%	4%	B
4	自分は意欲的に学習に取り組んでいる。	27%	52%	16%	3%	2%	B
5	自分は家庭学習時間が、毎日1時間以上である。	16%	28%	33%	21%	2%	C
6	自分は高校生らしい服装、頭髪、言葉遣いをしている。	45%	47%	4%	1%	3%	A
7	自分は登下校時や授業の開始、終了時に積極的に挨拶をしている。	34%	50%	12%	1%	3%	A
8	自分は、毎朝朝食をとり、生活のリズムが一定している。	47%	35%	12%	4%	2%	A
9	自分は進路指導の行事に積極的に参加している。	24%	43%	24%	3%	6%	B
10	保護者は、生徒の将来の進路志望について理解している。	39%	42%	9%	2%	8%	A
11	自分は進路の適性をよく理解している。	26%	44%	17%	2%	11%	B

### ● 保護者全体

No.	質 問	4	3	2	1	0	達成度
12	子どもは本校の各科・コースの教育内容を理解し、学習や課外活動に積極的に参加し、本校の教育活動に満足している。	29%	57%	10%	1%	3%	A
13	子どもは「総合学習」「課題研究」に積極的に取り組んでいる。	29%	51%	14%	1%	5%	A
14	子どもは学習に対して満足感、達成感を持っている。	21%	53%	18%	2%	6%	B
15	子どもは意欲的に学習に取り組んでいる。	24%	50%	19%	3%	4%	B
16	子どもは家庭学習時間が、毎日1時間以上である。	18%	27%	35%	17%	3%	C
17	子どもは高校生らしい服装、頭髪、言葉遣いをしている。	46%	47%	5%	1%	1%	A
18	子どもは登下校時や授業の開始、終了時に積極的に挨拶をしている。	37%	45%	15%	2%	1%	A
19	子どもは、毎朝朝食をとり、生活のリズムが一定している。	48%	36%	12%	3%	1%	A
20	子どもは進路指導の行事に積極的に参加している。	25%	43%	20%	3%	9%	B
21	子どもの将来の進路志望について自分は理解している。	34%	48%	12%	2%	4%	A
22	子どもは進路の適性をよく理解している。	26%	48%	16%	2%	8%	A



## 高校総体 2018 (インターハイ) ・ 全国大会結果

クラブ名	期 日	開催場所	成 績
空 手 道 部	8月3日 ～6日	岐阜メモリアルセンター で愛ドーム	女子個人組手 小峯杏子 (F3-7) <b>5位入賞</b> 關塚佳代 (S2-3) ベスト16 女子個人形 江口優花 (F3-7) 2回戦敗退 女子団体組手 1回戦敗退 男子個人組手 萩原創太 (F2-7) 2回戦敗退
アーチェリー部	8月1日 ～4日	岐阜県高山市 中山公園陸上 競技場	男子団体 <b>5位</b> 男子個人 水野 颯 (F3-4) 33位 満島一輝 (F3-6) 33位 木暮陸人 (F3-6) 79位 女子団体 <b>9位</b> 女子個人 布施遥香 (F2-7) 17位 高井美桜 (F3-7) 33位 室井麻佑 (F3-1) 111位
フェンシング部	7月31日 ～ 8月5日	知多市民体育 館	男子個人フルーレ 長沼偉穂 (F2-9) 予選敗退 男子学校対抗 トーナメント 2回戦 女子個人フルーレ 設楽ゆひな (F3-9) トーナメント 1回戦 岡田梨良 (F2-9) トーナメント 1回戦 女子個人サーブル 岡田梨良 (F2-9) 予選敗退 女子個人エペ 小林叶佳 (F1-10) 予選敗退 女子学校対抗 トーナメント 3回戦
バ ト ン 部	8月7日 ～9日	パレード： 松本市市街地 M & B： 長野市エム ウェアブ	全国高等学校総合文化祭信州大会 パレード部門 文化連盟賞 M & B (マーチングバンド・パトントワリング) 部門 文化連盟賞 下山雪月花 (F3-6) 伊藤楓果 (F3-4) 内田華風 (F2-1) 吉田愛理 (F2-9) 入澤朱里 (F2-10) 松本望来 (F2-11) 若松さくら (F2-12) 高橋玲香 (S2-3)
放 送 部	7月23日 ～25日	国立東京オリ ンピック センター	第65回NHK杯全国高等学校放送コンテスト全国大会 テレビドキュメント部門 準々決勝 ラジオドキュメント部門 準々決勝 テレビドラマ部門 準々決勝 ラジオドラマ部門 準々決勝 内堀翔大 (S3-1) 山内瑠衣 (F3-1) 土屋玲渚 (F3-1) 武田千明 (F3-2) 浅野菜月輝 (F3-4) 儘田亜依香 (F3-4) 大澤菜々 (F2-1) 武井明佑奈 (F2-11)
	8月8日 ～11日	長野県岡谷市	第42回全国高等学校総合文化祭信州大会 ビデオメッセージ部門 文化連盟賞 オーディオピクチャー部門 文化連盟賞 内堀翔大 (S3-1) 高橋駿 (S3-1) 高橋海吏 (S3-1) 永島康太郎 (S3-2) 大澤菜々 (F2-1) 本庄晴香 (F2-1) 藤井美紅 (F2-2) 嶋崎絢音 (F2-2)
文 芸 部	8月17日 ～19日	盛岡劇場	第13回全国短歌大会短歌甲子園2018 ベスト8 話題賞 話題作品賞 清水透和 (F2-3)

### 新 武 道 館

平成 31 年 3 月 完成 予定 !



### 第14回商大附高祭のご案内

来る10月27日(土)・28日(日)の2日間、第14回商大附高祭が「On your STAGE～主役は君だ～」をテーマに開催されます。

27日(土)は12:00～15:30(入場は15:00まで)、28日(日)は9:30～15:00(入場は14:30まで)です。後日、生徒を通してチケットを配布いたします。展示、模擬店、屋外でのイベントなど、多彩なプログラムで皆様のご来場をお待ちしています。

